

# WE WANT

## 望む未来

## そして未来へのメッセージ～



★…「何ができるか&何をしたいか」

文：高田絵美（本部国際協力部・「子供の森」計画担当主任）

本年6月にブラジルのリオデジャネイロで「国連持続可能な開発会議」（リオ+20）が開催されました。政府だけでなく子どもや若者、女性、農業従事者、NGOなどの「市民社会」が環境や開発をめぐる国際的な議論に参加できるきっかけとなった1992年の「地球サミット」から、今年で20年。しかし、20年が経った今でも私たちは地球温暖化問題などの気候変動や生物多様性の損失など、いまだに多くの地球規模の問題に直面しています。さらに、世界人口は現在の70億人から2050年には90億人にまで増加すると言われ（参考…1900年の世界人口15億人）、約10億人の人々が日々飢えに苦しんでいます。このまま温室効果ガスの排出量が増え続け、気候変動が続くと三分の一の生物種が絶滅してしまうとさえ言われています。



レアさん（12歳）フィリピン

♥世界中の山に木や植物がたくさんあり、そのふもとは豊かな水があり田んぼや畑ができる未来  
★自分で木を植えるだけでなく、友達や両親や地域の人たち、そしてほかの人たちへももっとたくさん木を植えるように呼び掛けます



ベットさん（13歳）タイ

♥木が人と自然の絆となって私たちの生活を守ってくれる未来  
★木を植えて大切に育てます

このような中、開催された国際会議リオ+20では一つのキャッチフレーズが掲げられました。「The Future We Want（私たちが望む未来）」。  
地球上全ての人々が地球生命体のバランスの中で繁栄を続け、生活の質を高めていくことのできる未来の社会像とはどのようなものなのか？会議では各国の代表者が集まり「The Future We Want」の枠組みをつくるためにはどうしたら良いかについて話し合いがなされました。



ジャバルくん（11歳）インドネシア

♥たくさんの木に囲まれ、サルやトリなどのたくさんの動物がいる未来  
★たくさん木を植えます



エイジェイクン（13歳）フィリピン

♥僕のふるさとのコンポステラバレーの山々に緑が戻ってきて、僕たちの次の世代の子どもたちが緑の山を見られるような未来  
★たくさん木を植えます

オイスカの「子供の森」計画では、リオ+20に向けた事前プログラム（左ページ参照）の中でワークショップを開き、アジア・太平洋州の子どもたちの「The Future We Want」を集め、さらに市民社会の重要な地位を占める「子ども」として何が出来るか・何をして行くべきか？を未来への行動宣言として子どもたちに考えてもらいました。  
「子供の森」計画を展開しているアジア・太平洋州地域は、森林伐採や気候変動による被害、生物多様性の著しい減少など、まさに地球環境問題に直面している現場でもありません。その地域を「ふるさと」とする彼ら・彼女らの想い、そして未来へ向けたメッセージを紹介します。

# THE FUTURE

私たちが

## ～国連持続可能な開発会議、

♡…「The Future We Want (私たちが望む未来)」



ワンさん (14歳) タイ

- ♡工場や車からの排気ガスではなく、きれいな空気に囲まれ人も木も花も動物も生き物みんなと一緒に暮らす未来
- ★人が生きていくより良い環境にするために、自然と環境を守っていきます



ザルファさん (12歳) インドネシア

- ♡森にはたくさんの種類の木や果物があり、動物がいる未来
- ★友達と一緒に学校の周りにたくさんの種類の木を植えながら、植林の大切さを広めていきます



バラヤメくん (13歳) フィジー

- ♡山と海と一緒に生きていくことのできる未来
- ★種から苗木を育てながら、山には木を、海にはマングローブの植林をします



レアピさん (12歳) フィジー

- ♡海にはたくさんの魚やサンゴなどの生き物がいて、山には木があって村のみんなが安心して暮らせる未来
- ★友達と一緒に苗を育てて海岸を守ってくれるココナッツやマングローブを植えます

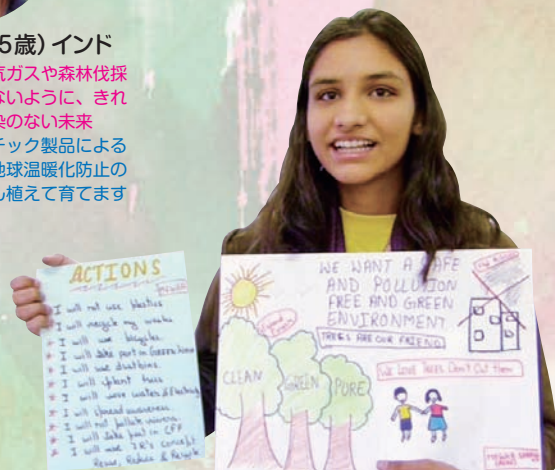


ラジャットくん (15歳) インド

- ♡温暖化や汚染や排気ガスや森林伐採などで地球が泣かないように、きれいで緑あふれる汚染のない未来
- ★森林破壊やプラスチック製品による公害をなくして、地球温暖化防止のために木をたくさん植えて育てます



リオ+20事前プログラムは2012年5月にイオン(株)との共催で宮城県にて開催し、オイスカの「子供の森」計画からは5ヵ国10名の子どもたち、そしてイオンからは東北地方のイオンチアーズクラブの子どもたち20名が参加。東日本大震災の復興の取り組み「海岸線再生プロジェクト」の見学や自然と人との関わり・つながりの学習、グリーンウェイブ植樹、リオに向けたメッセージ作成ワークショップなどを行いました。



アジさん (14歳) インド

- ♡安全で汚染のない緑あふれる環境のある未来
- ★ゴミを減らし、地球にやさしい生活をして、環境の大切さを広く伝えていきます